

2023 Japan National Team Report "選手"



報告者	所属クラブ：江の島ヨットクラブジュニア 学年 中1 氏名 飯島 来海		
大会名	アジア・オセアニア		
開催地	アブダビ		
大会期間	10/1 ~ 11/5		
セールNo	3441	最終順位	134

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOF艇を接見して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温が高く、水温も高かったため夏のウエアでレースを起った。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	シーブリーズが強く吹いていた。日だけ陸風が吹いた。うねりはあまりなく、小さなきたないチョッピーな波が来る事が多かった。毎日違うコンディションだった。
セッティングで注意したこと	風の弱かったので、微風風のセッティングにした。バンブは緩めに、プリペンダーは4周くらいにしてラフを意識した。アウトホールは深くセッティングして、ガラムもその日にあったセッティングをした。
セーリングで注意したこと	スピードを抑えないように、メイントリムをしっかりと走らした。ランニングでは、パンピングをして、ブランクに入らないように後ろを見て走った。
海上で練習したこと	スピード、タックの練習をした。練習レースでは、スタート、コース練習をした。スピードがのめたら、アンビールさせてさらに加速することを学び練習した。

実際のスベリは どうでしたか？	スピードはあったがタックのあとのスピードが私はあまりなく、 そこで負けてしまうことがあった。
スタートは どうでしたか？	スタートは、ほぼすべて完璧にきまり、自信がとてついた。 しかし、1レース時間がずれていて、ブラックに引っかけたので、 次から気をつけていきたい。
コース戦略は どうでしたか？	コンディションが毎回違ったので、莫佳しかった。1st タックの位置 がすべて良くなかった。
自分より上位の選手と の違いは？	コースを世界の選手は良く考えて引いている。またスピードを止めない ように走らせていた。世界の上位選手は、1st タックの位置が良かった。
国内の練習で 役立ったこと	スタートの練習をたくさん日本でしたため、アジア・オセアニア大会では、 スタートがうまくいった。
国内の練習で 足りなかったこと	コース練習、タック、オーバーレイなどをたくさんしていたため、もっと国内 で練習したら、良いと思った。
印象に残った 外国選手は？	イタリアの選手、タイの選手、 シンガポールの選手
行く前と、行ってからで 違ったことはありまし たか。	ヨットについてもっと知りたい！もっと速くなりたい！という気持ち が強くなった！
今後の 課題と目標は？	1st タックと2nd タックの位置、スピード、コース取りを完璧にね えとが目標！
JODA への要望	特になし
その他	一人の時間がほしかった。もっと観光したかった。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会